



TITLE:

表紙・投稿規定・プレプリント・
掲示板・編集後記・目次・裏表紙
ほか

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙・投稿規定・プレプリント・掲示板・編集後記・目次・裏表紙ほか. 物性研究 1969, 11(5)

ISSUE DATE:

1969-02-20

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/86811>

RIGHT:

昭和42年11月14日 第四種郵便物認可
昭和44年2月20日発行 (毎月1回20日発行)
物性研究 第11巻 第5号

vol. 11 no. 5

物性研究

1969 | 2

1. 本誌は、物性物理の研究を共同で促進するため、研究者がその研究意見を自由に発表し討論しあい、また、研究に関連した情報を速やかに交換しあうことを目的として、毎月1回編集・刊行されます。掲載内容は、研究論文、研究会・国際会議などの報告、講義ノート、研究に関連した諸問題についての意見、情報などです。
2. 本誌に掲載される論文については、原則として審査は行ないません。但し、編集者が本誌に掲載することを著しく不適当と認めたものについては、改訂を求め、または掲載を拒絶することがあります。
3. 本誌の掲載論文を他の学術雑誌に引用するときは、著者の承諾を得た上で **private communication** 扱いにして下さい。

投稿規定

1. 雑誌のページ数を節約するため原稿は極力簡潔にお書き下さい。
2. 原稿は400字詰原稿用紙を使用して下さい。
3. 数式、記号の書き方は **Progress**、**Journal** の投稿規定に準じ、ミスプリントが生じないように適当な処置をとって下さい。
上ツキ、下ツキは特に紛わしいもののみを指定して下さい。
英字の大、花文字、ギリシャの指定を忘れないように、**o** と **a** と **0** (ゼロ)、**u** と **n** と **rr**、**c** と **e**、**l** (エル) と **1** (イチ)、**x** と **×** (カケル)、**u** と **v** 等が一番間違いやすい。
4. 数式は3行にわたって大きく書いて下さい。
5. 1行以内におさまらない可能性のある長い数式等は必ず改行の際の切れ目を赤で指定して下さい。
6. 図の縮尺、拡大は致しません。一頁以内に入らない図は原則として著者に返送し、書き改めていただきます。
7. 投稿後の原稿の訂正はできるだけさけるようにして下さい。
8. 別刷が入用な場合は、投稿の際に所要部数を10部単位で申込んで下さい。別紙代は下記方式により、**現金で納入**していただきます。

(郵券による受付はいたしません。)

p : 物研出来上り頁数

x : 別刷所要部数

a : 別刷一頁の代金 1円

b : 製本代(別刷一部につき) 10円

別刷代 = $(a \cdot p + b) \cdot x$ + 送料

別刷代金は別刷を受取ってから、1ヶ月以内に納めて下さい。

それより遅れた場合には遅滞追徴金を請求されることがあります
すから、御注意下さい。

9. 原稿締切日は毎月20日で原則として次月発行誌に掲載されます。

1. 本誌は、物性物理の研究を共同で促進するため、研究者がその研究意見を自由に発表し討論しあい、また、研究に関連した情報を速やかに交換しあうことを目的として、毎月1回編集・刊行されます。掲載内容は、研究論文、研究会・国際会議などの報告、講義ノート、研究に関連した諸問題についての意見、情報などです。
2. 本誌に掲載される論文については、原則として審査は行ないません。但し、編集者が本誌に掲載することを著しく不適当と認めたものについては、改訂を求め、または掲載を拒絶することがあります。
3. 本誌の掲載論文を他の学術雑誌に引用するときは、著者の承諾を得た上で **private communication** 扱いにして下さい。

投稿規定

1. 雑誌のページ数を節約するため原稿は極力簡潔にお書き下さい。
2. 原稿は400字詰原稿用紙を使用して下さい。
3. 数式、記号の書き方は **Progress, Journal** の投稿規定に準じ、ミスプリントが生じないように適当な処置をとって下さい。
上ツキ、下ツキは特に紛わしいもののみを指定して下さい。
英字の大、花文字、ギリシャの指定を忘れないように、o と a と 0 (ゼロ)、u と n と rr、c と e、l (エル) と 1 (イチ)、x と X (カケル)、u と v 等が一番間違いやすい。
4. 数式は3行にわたって大きく書いて下さい。
5. 1行以内におさまらない可能性のある長い数式等は必ず改行の際の切れ目を赤で指定して下さい。
6. 図の縮尺、拡大は致しません。一頁以内に入らない図は原則として著者に返送し、書き改めていただきます。
7. 投稿後の原稿の訂正はできるだけさけるようにして下さい。
8. 別刷が入用な場合は、投稿の際に所要部数を10部単位で申込んで下さい。別紙代は下記方式により、**現金で納入**していただきます。

(郵券による受付はいたしません。)

p : 物研出来上り頁数

x : 別刷所要部数

a : 別刷一頁の代金 1円

b : 製本代(別刷一部につき) 10円

別刷代 = (a p + b) x + 送料

別刷代金は別刷を受取ってから、1ヶ月以内に納めて下さい。

それより遅れた場合には遅滞追徴金を請求されることがあります
すから、御注意下さい。

9. 原稿締切日は毎月20日で原則として次月発行誌に掲載されます。

物性研究 5 周年記念懸賞論文募集

御承知の通り編集部は昨年末物性研究 5 周年記念事業として物性研究主催の研究会開催その他の試案を提出して皆様方の御意見を求めて参りました。

現在までの処これに対してあまり積極的な御意見は寄せられておりませんが懸賞論文を募集してはとの提案がありましたので、編集部で検討の結果これを取上げ以下のような形で実行に移したいと考えております。

省みますと物性物理学に関する研究発表論文は年を追って増加してはおりますがやゝもすれば狭い領域内のみでの職人的な仕事に陥りがちになっているようです。「物性研究」はこうした領域間の障壁を除き活潑な研究の推進を計るためたとえ未完成でもよいから重要な問題、他の分野との関連等を提起し示唆するような論文の投稿を求めて参りましたが、現状は余りうまく行っているとは申せません。

一方大学の自治、民主化を廻る運動は日毎に激化し研究者は好むと好まざるに拘らず相当の時間と精力をこの問題につぎ込まざるを得ない昨今となっております。この時点に立って、われわれは論文のテーマとして

「物性物理学をどのようにして発展させるべきか。」

を選ぶことにしたいと思います。ここで「物性物理学の発展」と云う題は広い意味に解釈して頂きたいと思います。従って論文の内容、中心テーマとしてはある分野の現状分析と将来像を中心とするような純学問的なものでもよいし、例えば研究体制論的なものまで種々あってよいと思います。要は現在の物性研究の読者に強くアピールするような論文が望ましいと考えます。

投稿された論文は原則として順次速やかに誌上に掲載します。編集部としては論争を引起すような内容のものも大いに期待しておりますので、掲載された論文に対する反論が出てそれが又懸賞論文の一つとなればよいと考えています。

是非活潑に御応募下さい。個人論文に限らず、グループでの討論等でも結構です。

詳細は以下の通りです。

1) 募 集 期 間

1969・3・1～1969・8・20

2) 選考は、京都及び地方編集員で行います。

3) 賞 金

最高一編につき5万円，合計10万円

4) 適当な論文がない場合は期間をのびします。

プレプリント案内

[東大・久保研] 1968. 12

Soft Phonon Modes in KMnF_3 V. J. Minkiewicz and G. Shirane

Neutron Scattering in Ferromagnetic Dilute Alloys

D. J. Kim and Brian B. Schwartz

Anomalous Electrical Resistivity near the Antiferromagnetic
tic Yukio Suezaki and Hazime Mori

Spin Wave Spectrum near the Critical Point

— A Physical Aspect of the Dynamical Scaling —

Yoshiki Kuramoto

Persistence and Amalgamation Types in Optical Spectra of
Mixed Crystals

Hirotsugu Matsuda and Takashi Miyata

Physique Cristalline. Diffusion Rayleigh Dans Un Cristal

Cholesterique M. Philip., A. Pincus

Lattice Dynamics of Neon at Two Densities from Coherent
Inelastic Neutron Scattering

J. A. Leake, W. B. Daniels, J. Skalyo, Jr. ,

B. C. Frazer and G. Shirane

Theory of Phase Transitions in Solid Methanes. IV

— Upper Transition Temperatures in Solid CH_3D and
Solid Solution of CH_4 and CD_4 —

H. Yasuda, T. Yamamoto and Y. Kataoka

Computer Simulation of Order-Disorder Phenomena

N. Ogita, A. Ueda, T. Matsubara, H. Matsuda, and F.

プレプリント案内

Yonezawa

Mechanisms of the Super-exchange Interaction in Fuchalco-
genides T. Kasuya

Mechanisms on the ferromagnetic indirect f-f exchange
interaction in Eu-chalcogenides T. Kasuya

Phonon Dispersion Relations for Holmium
J. A. Leake, V. J. Minkiewicz and G. Shirane

Critical and Spin Wave Fluctuation in Nickel
V. J. Minkiewicz, M. F. Collins, R. Nathans, G. Shirane

Stochastic Theory of Line Shape:
Generalization of the Kubo-Anderson Model
M. Blume

〔東北大，工，応物，桂〕

The Pade Approximant Method and Some Related Generaliza-
tions George A. Baker, Jr.

Thermoelectric Power in Dilute Magnetic Alloys
Kazumi MaKi

Energy Width of Spin Waves in the Heisenberg Ferromagnet
A. Brooks Harris

Exchange Enhancement of Nuclear Spin-Lattice Relaxation
A. Brooks Harris

The $1/z$ Expansion for the Heisenberg Antiferromagnet at
Low Temperatures
A. Brooks Harris

Scaling Laws and Effects of Impurities Near a Critical Point

P. Gluck and Marshall Luban

Some Aspects of the Calculation of the Spin Wave Self Energy in Heisenberg Ferromagnets

Ewald Balcar

Spin Wave Interactions in a Heisenberg Ferromagnet

W. Marshall and G. Murray

(東北大 , 工 , 応理 , 守田)

A Multiband Theory of Inelastic Neutron Scattering by Ferromagnetic Metals at Low Temperatures

J. B. Sokoloff

編 集 後 記

前編集長の米沢さんが，公私共に多忙なので，今月から，私が編集の仕事を引き受けることになりました。今後とも，よろしく御支援下さい。

さて，物性研究創刊5周年記念として，京都編集員一同協議しましたが，結局本文にあるような「懸賞論文」募集ということに落ち着きました。

各地で大学問題が活潑に議論されていますが，物性研究読者諸氏よりの，たくさんの投稿を期待しています。

(S . H .)

購読規定

個人購読

1. 会費 当会の会費は前納制をとっています。したがって3月末までになるだけ(1年間分会費を御支払い下さい。なお新規購読の場合は下記の会費以外に入会金として、100円お支払い下さい。

※ 1年間の会費

1st volume 960円

2nd volume 960円

計 1,920円

(1年分まとめてお支払いが困難の向きは1 volume 分ずつでも結構です。)

2. 支払いの際の注意：なるべく振替用紙を御利用の上御納入下さい。
なお通信欄に送金内容を必ず明記して下さい。
3. 雑誌購読者以外の代理人が購読料を送金される場合、必ず購読者本人の名前を明記して下さい。
4. 誌代の支払遅滞の場合：当会の原則としては、正当な理由なく2 Vol. 以上の誌代を滞納された場合には、送本を停止することになっていきますので御留意下さい。
5. 一括送本を受ける場合：個人購読中に大学等で一括配布を受ける様になった場合は、必ず「個人購読中止、一括配布希望」の通知をして下さい。逆の場合も同様です。
6. 送本先変更の場合：住所、勤務先の変更等送本先が変わった場合は、必ず送本先変更届を提出して下さい。

学校、研究所等機関購読

1. 会費：学校・研究所等での購読及び個人であっても公費払いのときは機関会員とみなし、代金は、1 Vol.1,800円です。この場合、入会金は不要です。学校、研究所の会費の支払いは後払いでも結構です。しかし購読申込みをされる時に支払いに必要な請求見積、納品書各何通必要なのかをお知らせ下さい。なお、当会の請求書類では支払いができない様でしたら、貴校貴研究機関の請求書類を送付して下さい。
2. 送本中止の場合の連絡：発行途上にある volume の購読途中中止は認められません。購読中止される場合には、1ヶ月前ぐらいに中止時期を明記して「購読中止届」を送付して下さい。

物 性 研 究 11—5 (2月号) 目 次

○ 物性研「稀薄合金に於ける s-d 相互作用」研究会の報告	355
○ 物性研究 5 周年記念懸賞論文募集	400
プレプリント案内	402
編集後記	405

物 性 研 究 11—5 (2月号) 目 次

○ 物性研「稀薄合金に於ける s-d 相互作用」研究会の報告	355
○ 物性研究 5 周年記念懸賞論文募集	400
プレプリント案内	402
編 集 後 記	405